

謹賀新年

年頭のごあいさつ



和寒町長 奥山 盛

新 年明けましておめでとうございませう。

町民の皆様におかれましては、ご家族おそろいで輝かしい平成31年の新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、平素から町政に対する温かいご理解とご協力に感謝申し上げます。

昨年は、町長の2期目として私が掲げました「協働のまち、未来につながるご和寒町」をテーマに、「安心して暮らすことのできるまちづくり」「産業育成による活力のあるまちづくり」

「ひとが輝くまちづくり」の三つを重点目標とし、町政の推進に努めてまいりました。

基 幹産業であります農業は、六月の低温、七月の大雨、

干ばつ等の天候不順の影響により稲作・畑作とも、農家皆さまの苦勞が報われず平年作に届かない作柄でありましたので、今年は豊作を期待したいと思えます。

環太平洋経済連携協定（TPPイレブン）については、平成30年12月30日に発効となりました。農畜産物の低関税枠の拡大による本町の農業への影響が不透明なことから、国の動向など情報収集に努めます。

特産品のPRについては、たくさんのお土産に出展したほか、札幌工スタ地下大食品街の各店舗とのタイアップ企画により、「和寒産の力ボチャ」や「わっさむベボナッツ」を使ったスイーツや、惣

菜などを販売し、訪れた多くのお客様から好評をいただきました。

着 地型観光の取り組みについては、観光資源の「夫婦

岩」を広く知っていただく取り組みとし三日間のライトアップを実施したほか、北海道観光商談会に参加し、モニターツアーなどを具体的な旅行商品として採用していただくよう働きかけてまいりました。

塩狩峠・夫婦岩周辺整備事業では、塩狩峠記念館下の駐車場を舗装したほか、旧塩狩温泉跡地北側で町民植樹祭を開催しました。今後も検討委員会の意見も伺いながら、塩狩峠及び夫婦岩周辺の整備を進めてまいります。

昨 年の大雨で被害を受けた道路・河川等の復旧工事はほぼ完了し、今後も計画的な河川整備を進めてまいります。また、

「胆振東部地震」により、本町は震度3を観測。大停電が発生し、町民の生活に支障を及ぼす状況となりました。町としては、監督省庁である北海道経済産業局や北海

道電力に対し万全な電力の供給について強く要望してきましたが、今後、冬の災害にも十分留意し、関係機関との連携をより一層密にしなが、防災・減災に努めてまいります。

教 育関係については、新しい

学びへの対応推進事業として「教育講演会」を実施するなど、子どもたちが自ら学ぶ力を育てていけるよう、引き続き学校教育の運営と教師力向上を支援してまいります。

平 成31年度は和寒町120年の節目の年にあたります。さらなる安全・安心な暮らし、健康増進など住民福祉の向上をめざし、町

民・議会・行政が一体となった協働のまちづくりを進めるよう努力してまいりますので、これまでに倍し皆様方のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

むすびに、町民の皆様にとつて、希望に満ちて迎えた新年が限りなく明るい年になりますようにご祈念申し上げます、年頭にあたってのご挨拶といたします。